



社会探訪

国立療養所 長島愛生園

日本初の国立のハンセン病療養所として1930年（昭和5年）に発足。長い間誤った隔離政策が行われた瀬戸内の負の遺産の史跡を巡りながら学ぶ見学ツアー。創立15周年を兼ねて、倉敷市中途失聴・難聴者協会が岡山・徳島・香川の3県交流会の企画を立てていただきました。

日時：令和4年11月13日（日）

場所（行き先）：長島愛生園 定員50人のバスで50%乗車率に制限して乗ります。

高松駅改札口前で集合

高松駅発岡山行きマリンライナー18号 9時23分発に乗車、茶屋町駅で下車



2号車 10:05 茶屋町駅（1号車は倉敷駅発岡山駅経由）



11:15 長船（おさふね）SAにて昼食 13:00～15:00 長島愛生園



16:15 茶屋町駅着 マリンライナー47号 17:37 高松着

★申し込み方法

令和4年10月28日（金）18:00までに、

氏名、同行者、希望する搭乗駅（高松駅か坂出駅のどれか）を記載して、

湯浅はるみまで FAX 087-889-0562 か、メールでお申し込み下さい。



マリンライナー18号 高松駅（9時23分発）・坂出駅（9時38分発）

倉敷市協会に助成が出るので、参加費は食事代、バス代込みで1000円ぐらいに調整してくれるそうです。詳しいことが確定しましたら、申し込んでくださった方に個別でご案内いたします。

身体障害者手帳をお持ちの方はご持参ください。主催：倉敷市中途失聴・難聴者協会

